

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

6

VOL.12
2012.06.01



小惑星「イトカワ」と、日本ロケット開発の父

今月号の表紙も戦前の名機「隼」ですが、この設計に中島飛行機製作所の糸川英夫技師が関わったことを、先月号で紹介いたしました。その記事を読まれた皆さんは、「隼(はやぶさ)」と「糸川(イトカワ)」という関係に、最近のエポックな出来事を想起されたのではないのでしょうか。それは2010年6月13日、7年もの宇宙の旅を終えた小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還したという、世界を驚かせた出来事です。小惑星「イトカワ」の表面物質を採取したカプセルは、計画どおり見事に回収され、この快挙は日本国民に大きな力を与えました。ちなみに、このカプセルはIHIエアロスペース富岡工場が開発製造されたものであります。

小惑星「イトカワ」は、日本ロケット開発の父・糸川英夫博士に因んで命名されました。糸川博士は、1935年に東京帝国大学工学部航空学科を卒業、群馬県太田市の中島飛行機製作所に入社し、一式戦闘機「隼」を始め多くの名機の設計に関わり、一方、独力でジェットエンジンの研究・開発を行いました。その後東京帝国大学に移り、戦後はロケットに関心のない国や企業を自ら説得し、ペンシルロケットの水平発射実験や秋田県の道川海岸で飛翔実験を敢行。1960年代は「ラムダロケット」、「ミューロケット」、「おおすみ」などに関わりました。その糸川博士の名が付けられた小惑星に、自らが開発に関わった名機「隼」と同名の探査機が着陸したことは、航空機ファンにとつてたいへん感慨深いことでした。

この5月18日、三菱重工業と宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、韓国の多目的実用衛星「アリラン3号」など計4基を搭載した、H2A ロケット21号機の打ち上げに成功しました。これは日本のロケット技術の高い信頼性を国際的にアピールし、日本の新しい産業の可能性を拓く出来事として国民に大きな希望を与えました。小惑星探査機「はやぶさ」に続き、糸川英夫博士の偉業を改めて感じた嬉しいニュースでした。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	p2	地区主要行事一覧	p27
着陸の時を迎えて		新会員紹介	p28-29
地区幹事だより	p3-6	出席報告	p30
地区協議会 報告	p7-8		
新規米山記念奨学生カウンセラー セミナー			
新規米山記念奨学生・カウンセラー オリエンテーション 報告	p9		
インターアクト国際交流、台湾研修を終えて	p10-11		
インターアクト国際交流台湾チームを迎えて(歓迎の言葉)	p12-15		
浦戸貨物フェリー「なのはなまる」就航式典参加報告	p16-18		
各クラブ震災復興支援活動	p19-25		
第23回茶の湯研修会	p26		



国際ロータリー 第2840地区
安藤ガバナー事務所
tel:027-370-2840
fax:027-370-2841
e-mail:ando@rid2840.jp

着陸の時を迎えて



国際ロータリー第2840地区
2011-2012 年度
ガバナー 安藤 震太郎



大いなる希望と不安を月信第1号『ライトフライヤー号』の両翼に乗せ、本年度がスタートした事をつい昨日のように思い出します。ガバナーとしてまさにライトフライヤー号のごとく未熟な私ではございましたが、皆様の支えと激励のお蔭を持ちまして今日まで飛行を行うことができました。本年度も残すところ1か月となり目的地が間近となった今、我々は着陸態勢に入りつつあります。ゴールは目前ですが着陸は慎重かつ確実に行わねばなりません。この時を迎え私は、5月6日から9日までの間参加したバンコク国際大会においてカルヤン・バネルジーRI会長が閉会式で述べた「ネバー・ギブアップ」の言葉を強く思い起こします。

この度のバンコク国際大会は、世界中から30,000人余り、日本からは3,000名を超えるロータリアンと家族が集い、我々の第2840地区からは60名を超える方々が参加しました。特に今大会は日本人として30年ぶりとなる田中作治次年度RI会長激励のため、最終日の最後の演説までたくさんの日本人口ロータリアンの姿がありました。閉会の演説の中で田中作治RI会長エレクトは次年度へ向け「目標の設定は

達成のために不可欠である」と述べました。私はこの言葉は今年度を省みる上で大変重要だと思うのです。

地区においてもクラブにおいても年度当初に掲げた目標があります。その目標をどれくらい達成できているのでしょうか。言うまでもないことですが、目標は掲げることに意義があるのではなく、達成することに意義があります。これを今一度省みて現状を把握いただき、現在進行中のものについては次年度との引継ぎを行い、継続性を保てるようお願い致します。また各種の数値目標については達成できていないものがあれば早急に手を打ち、成し遂げていただきたいのであります。

2011-2012年度はロータリーの歴史においてたった1年、ほんの1ページに過ぎません。しかし、裏返せば私達はその大事な、不可欠の1ページを任されているのです。カルヤン・バネルジーRI会長の「ネバー・ギブアップ」の言葉どおり、最後まで弛まず諦めず着陸態勢を十分に整え、素晴らしい着陸で有終の美を飾り、次の新しい1ページを希望とともに開きましょう。



地区幹事だより I
使途指定震災支援金の最終報告

地区幹事 島津 文弘

月信5月号におきまして各クラブ様よりご協力頂きました「使途指定震災支援金」は¥4,853,688となり、支援金の分配額も概ね決定させて頂きましたことをご報告させて頂きましたが、最終的に地区災害特別基金も充当し下記の通り決定致しました。

また、各支援先にも早急に送金させて頂きましたのでご報告申し上げます。

各クラブ様の心温かいご支援に改めて心より感謝申し上げます。

■第2520地区(岩手・宮城) 宮城県山元町富士幼稚園の復旧支援	¥1,500,000
■第2520地区(岩手・宮城) 塩竈市浦戸寒国沢島「NPO法人浦戸アイランド倶楽部」への 農機具寄付事業	¥1,500,000
■富岡中央RC 「浦戸 貨物輸送の為に19tフェリーボート支援事業」	¥1,500,000
■前橋中央RC 「被災地へグランドピアノを寄贈」事業	¥179,550
■高崎セントラルRC 「被災地ジャズコンサートを支援する事業」	¥200,000

尚、第2520地区ガバナー菅原一博様、NPO法人浦戸アイランド倶楽部理事長大津晃一様よりお礼のお手紙が届いておりますので、次頁より掲載させていただきます。



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2520



国際ロータリー第2520地区
2011-2012年度 ガバナー事務所
復興支援特別委員会
〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-11-10
TEL:022-397-6571 FAX:022-263-6550
E-mail: ri2520relief@tenor.ocn.ne.jp

平成24年5月7日

国際ロータリー第2840地区
2011-2012年度ガバナー
安藤 震太郎 様



国際ロータリー第2520地区
2011-2012年度
ガバナー 菅原 一博

東日本大震災ご支援の御礼

拝啓

この度の東日本大震災については、日本国内のみならず世界中のロータリアンや関係各方面の皆さまからのご声援、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

真心の義援金、ご支援はととてもありがたく心強く思っております。

当地区のみならず被災した地区では震災から一年が過ぎた現在でも、問題が山積しており、がれきの後片づけもままならない状況ですが、ロータリーの復興にむけ、前向きに頑張っていけるものと信じております。

この度、下記のように多額の義援金をいただき、誠にありがとうございます。

頂きました義援金は有意義に使わせていただき、使途につきましては責任を持ちましてご報告してまいりますので、宜しく願い申し上げます。

復興への道のりは長くかかると考えられますが、今後とも引き続きご支援をいただければ幸いです。

時節柄、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

敬具

〈 記 〉

義 援 金 として 1, 500, 000 円



平成24年 5月 吉日

国際ロータリー第2840地区
安藤ガバナー事務所 御中
安藤 震太郎 殿

NPO法人浦戸アイランド倶楽部

理事長 大津 晃一

拝啓 貴職ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、NPO法人活動に対するご理解とご指導に対し、心から敬意を表します。さて、この度は農業復興の為ご支援いただき心から感謝致します。

私どもの活動拠点の宮城県塩竈市は、漁業とその加工が盛んなまちですが、人口減少と共に農業が衰退し続け、現在では唯一、離島である寒風沢島（さぶさわじま）に小さな水田が残るだけとなりました。この水田は天水（雪や雨水）のみで水をまかなっており、一年中水がはってある水田です。水田は様々な微生物や昆虫、そして、小魚などが生息する昔ながらの水田でした。

私ども浦戸アイランド倶楽部は、この水田を残し、この水田によるまちづくり活動を行って参りました。これまで3年に渡り、この寒風沢島で生産される米を酒米として使用して、地元の酒蔵である浦霞醸造元(株)佐浦様とともに、オリジナル純米吟醸酒「寒風沢」を企画・商品化をしてまいりました。地元の米と水で、地元の酒蔵が造る日本酒、これが本当の地酒ということで、少しずつ、島の方々や市民の方々に喜ばれる活動になりかけておりました。そして、3月11日の大地震の津波により、島の水田はすべて海水をかぶりしました。現在、現場では、水道も電気もトイレもない状態の中、水田の整地や除塩活動、耕作活動を行っております。たくさんの方々のお力添えをいただきながら、以前の水田に戻そうと活動を続けております。

頂きました支援金は、お話していた通り震災で無くした農機具の購入に充て、島に住む生産者と共同で使用、島全体の農業の早期復興に役立ててまいりたいと考えております。

農機具については、私たちが塩竈市の委託事業として受けている農業再生プロジェクト事業費は資産購入に充てることができない条件になっているため、現在、将来的にも必要不可欠な農耕用のトラクターや、その他の農機具もレンタルリースで運用しています。今回は、このトラクターを買い取る費用に支援金を使わせていただきたいと考えております。そして、貴ロータリーから寄贈を受けた車両として資産計上し、県にも報告したのちに、当NPOのホームページはもとより、決算と資産及び活動報告と共に県のホームページでも公開できるようにしたいと思います。

正式に決まりましたら、改めてご報告と共に寄贈のマーキングをしたいと思っておりますので、後日打ち合わせをさせていただきたいと思っております。

最後になりましたが、今回、被災地支援の一環とはいえ高額な支援金を頂戴し、また我々の事業に関心をもつていただいたことに対し感謝と御礼を申し上げます。今後とも当倶楽部に対し指導ならびにご鞭撻いただきますよう重ねてよろしくお願いいたします。



地区幹事だよりⅡ 歴代幹事会開催報告

高木貞一郎ガバナー年度(1999～2000)以降の歴代地区幹事の皆様にご案内させて頂き歴代地区幹事会を開催致しました。全員の方のご出席は叶いませんでしたが、皆様にお集まり頂き、本年度の地区の現況報告をさせて頂きました。

現在直面している、年度末の会員減少や米山奨学会及びロータリー財団への寄付等について歴代の地区幹事の皆様の英知をご教示頂きました。

また、次年度の地区活動の計画等についても松島宏明地区幹事よりご報告頂き、直前に迫った次年度のスタートに歴代地区幹事の皆様より激励の言葉を頂きました。

地区幹事だよりⅢ RLIセミナーPartⅢ

去る、5月27日「RLIセミナー」【PartⅡ】無事終了致しました。参加者の皆様、長い時間大変お疲れ様でございました。

いよいよ次回は【PartⅢ】となります。事前のご案内の通り

6月24日(日)ビエント高崎 登録受付9:00 セミナー9:30～17:00

となっておりますので、よろしくお願い致します。

当日は、前回のセミナーの際にお配りしております(欠席された方には事前にクラブへメールにて送付済)下記の資料を必ずご持参下さいますようお願い致します。

「事前質問」

…各セッションの「事前質問」をよくお読み頂き、それに対するお考えを整理しておいてください。

地区幹事だよりⅣ 「月信最終号」発行のお知らせ

安藤年度ガバナー月信は、6月号で終了の予定でございましたが、最終号を発行させて頂くこととなりました。

最終号は安藤ガバナー年度終了後、7月中旬頃までに発行させて頂く予定です。

これまでご覧頂きました皆様に心より感謝申し上げます。最終号もどうぞ、よろしくお願い致します。



地区協議会報告

開催日：平成24年4月22日

会場：桐生市市民文化会館

地区幹事 松島 宏明

今年の地区協議会は、開催地である桐生市の文化祭との日程事情により、例年より一月ほど早い開催となりました。会場は桐生市市民文化会館をメイン会場に、一部桐生地域地場産業振興センターを利用しての実施となり、500名を越えるメンバーの参加を頂き丸1日の日程をつつがなく終了することができました。

当日は雨交じりの肌寒い天候に、地区内各メンバーの出足も遅れ気味かと心配をしておりましたが、そのような心配は杞憂に終わり予定通り9時30分の開会となりました。開会の挨拶では、須田地区協議会実行委員長（桐生西RC）の意表をついた英語でのスピーチに、それまで緊張気味であった空気が途端に和み、以後の順調な進行に大いに寄与したものと感謝しております。

基調講演には、RI理事ノミニーであります浦和東RCの北清治氏をお招きし、現状での国際ロータリーの事情や、今後の方向、更には我々が今後めざすべき活動やロータリー財団等変化する個々の諸問題に対するお話をして頂きました。

今回の地区協議会では、PETSに引き続き分区ごとの分科会設置といたしました。分区ごとにした理由に関しましては、RI戦略計画の目的としての地区・クラブの活性化、魅力あるクラブづくりを再認識すると共に、今後大きく変化するロータリー財団（未来の夢計画）をその視点から捉え、各分区に於ける認識と理解を深める場としたいということでありました。地区協議会の規模では初めての試みであり、リーダー役のガバナー補佐の皆様には大変ご苦労をおかけしました。しかしながら、手探りではありましたが各分区が活発に討議して頂き、それぞれの個性を発揮した有意義な機会であったと感じております。

昨年は震災直後ということもあり、懇親会は実施されませんでした。したがって本年は久しぶりの懇親会実施となりました。正田年度における各クラブの実質中核を担って頂くメンバー同士、そして地区との懇親を深められたことは大変有意義であったと思います。またこのことは、昨年の中止の機会があって更に考えさせられる重量感と意義を伴っていたと感じております。

限られた時間での地区協議会の実施に際しまして、ご協力頂きました関係各位に深く感謝申し上げます。ご報告と致します。

福田年度ロータリー財団の各種表彰

① 1人当たり寄付額の上位クラブ

- 1位 藤岡南 RC 216.67ドル
- 2位 沼田 RC 213.93ドル
- 3位 渋川 RC 197.26ドル

② 100%「財団の友」会員クラブ

- 桐生中央 RC
- 前橋南 RC
- 館林ミレニアム RC

③ 「毎年あなたも100ドルを」クラブ

- 桐生中央 RC
- 前橋南 RC
- 館林ミレニアム RC

④ 「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」

- 前橋 RC
- 沼田 RC



新規米山記念奨学生カウンセラー セミナー 新規米山記念奨学生・カウンセラー オリエンテーション 報告

地区副幹事 川本 裕明

4月14日(土)高崎ビューホテルに於いて、新規米山記念奨学生カウンセラーセミナー(午前)、新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション(午後)を安藤震太郎ガバナーはじめ地区役員、地区委員、新規米山記念奨学生及び大学担当教授、カウンセラー等総勢60名の出席で開催致しました。

はじめに安藤震太郎ガバナーより挨拶を頂き、続いて高木貞一郎米山記念奨学会常務理事より米山記念奨学事業の使命、ロータリー米山記念奨学会・制度等の説明、及びカウンセラーへのお願いがありました。そして、カウンセラー経験者として、瀬山欣春地区米山記念奨学委員よりカウンセラー体験発表を行って頂きました。

昼食をはさみ新規米山記念奨学生とカウンセラーが対面し、オリエンテーションを行ないました。初めて顔を合わすクラブも多く、最初は緊張していた奨学生でしたが時間の経過とともに笑顔が見られるようになりました。

また、今年度は継続米山記念奨学生資格確認面接を行い、継続して奨学金を受ける学生6名から米山記念奨学生としての活動や学校生活などガバナー・米山奨学委員が面談し、しっかり勉学等に励んでいることを確認いたしました。



インターアクト国際交流、台湾研修を終えて



国際ロータリー第2840地区
2011-2012 年度
インターアクト委員長 新井 茂雄

お世話になりました。第20回、台湾―日本、インターアクト国際交流日本団長を務めさせて戴きました、新井です。学校関係者、両地区ガバナー、その他、多くの人々に支えられて、今回の台湾海外研修を無事に終えることが出来ました事、大変うれしく思います。参加生徒34名(群馬22名、新潟12名)ロータリアン4名、計38名の参加にて、訪台致し、台湾清傳高級商業学校、及び、RI3490地区、三重中央ロータリークラブを訪問、交流致しました。現地にては、空港にての出迎えから始まり、熱烈歓迎、大変なお持て成しを戴きまして、感無量の一言で御座いました。台日国際交流を行うに当たり日本では、2840地区2560地区にての持回りであり、かつ、幹事高校も、持回りであるにも関わらず、台湾に於いては、毎年、清傳高校であり三重中央RCにての開催である中での熱烈歓迎には、大変感動致す反面、頭がさがる思いです。挨拶の中に必ず出てくる、大震災の御礼に対しても、そんな事は、もういいからいいから、と言う台湾の人々の、日本に対する温かい気持ちと、感謝と恩返しの精神を強く感じました。大国アメリカをさしおいて、200億円の義援金を寄せてくれた。そのような温かい心が有るから、20回にも渡ってのIA海外研修が続いておるのだ。と思うと感謝感謝の気持ちであります。個人的には、2年連続しての訪台であり、台湾の面々とも濃厚な親交を深める事が出来、再度の訪台を約束されて嬉しい限りでありました。生徒の皆さんに於かれては、いろいろな事が有り、珍道中の第20回国際交流で有りましたが提出された感想文を拝見致しますと、異文化を知る事が出来、貴重な体験が出来た事に喜びを感じ台湾の人々の笑顔と日本に対する感謝と恩返しの精神に驚きを感じた、貴重な海外研修であったようにあります。効果は、大で有ったと思われまます。

今回の《訪台》を機に、台湾と日本の高校生国際交流が、一層深まります事を祈念致します。4月27日～28日には、群馬は伊勢崎市にて、台湾チームを受入れます。御礼と感謝の気持ちを含めて精一杯のお持て成しをさせて戴きます。「日本は元気です。ありがとう台湾」

最後に、この度の海外研修に対し、多くの関係各位の皆様、感謝を申し上げまして御礼の挨拶といたします。「ありがとうございました。」



インタラクティブ国際交流台湾チームを迎えて（歓迎の言葉）



国際ロータリー第2840地区
2011-2012 年度
インタラクティブ委員長 新井 茂雄

ニーハオ !!

台湾第3490地区、三重中央ロータリークラブ社長、林 久雄 様はじめ、ロータリークラブの皆様。
台湾清傳高級商業学校、歐宗智 校長先生ならびに学校関係者の皆様。
23名のインタラクティブの皆様。

この度は遠方より、ようこそ『日本』へ、ようこそ『群馬県は伊勢崎市』へお越し下さいましたこと、熱烈歓迎致します。

3月22日～25日に於ける、訪台に於きましては、生徒34名、ロータリアン4名。計38名が、大変なるお持て成しを戴きました。

有難う御座いました。

今回の、台日、国際交流は、20回目となります。

本日の皆様方の、訪日を機に、台湾と日本の高校生国際交流が一層深まります事を祈念いたします。
御礼と感謝の気持ちの1つとして精一杯のお持て成しをさせて戴きます。桜花爛漫、百花狂乱、そしてこいのぼり・・・、と4月の春らんまん群馬が台湾の皆様を歓迎致します。

また、ホームステイ受入れに全面的な協力を戴きました、市立伊勢崎高校下山校長先生をはじめ関係各位の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

最後に、台湾の皆様、旅のご安全を心よりお祈りし歓迎の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。





IA台湾からの御礼状ー1

新北市清傳高級商業學校用箋

2012年5月3日

国際ロータリー第2840地区
ガバナー 安藤震太郎様
インターアクト委員長 新井茂雄様

国際ロータリー第3490地区
三重中央ロータリークラブ
社長 林久雄
台湾・清傳高商
校長 欧宗智

謹啓

2012年度の交流活動が円満に大きな成果をもたらすことと確信しています。貴地区の皆様の熱烈な歓迎と心のこもったおもてなしに感激し、心の温まる友情を胸がいっぱいです。

今年度の台日親善交流活動の円満に達成するように、ロータリー関係委員、伊勢崎市立伊勢崎高等学校校長様、先生方々、生徒さんの至れり尽くせりのお世話をしてくださったに対して心より感謝いたします。私たちの間には深い友情に満ち溢れていることが感じられました。お別れ会でお互いにお名残惜しい気持ちで胸がいっぱいであり、大変感動しました。

IA台湾からの御礼状ー2

新北市清傳高級商業學校用箋

特に伊勢崎市立伊勢崎高等学校生徒さんでのホームステイ、御家族の心のこもったご招待と細やかなご配慮のたまものにはかになりません。台湾に帰っても、心の中で忘れられないことであり。

それで、群馬フラワーパークを観光することになっております。とてもきれいで気持ちが良いし、素晴らしい風景に出会えました。誠に嬉しく存じます。ここに重ねてお礼申し上げます。

この度、五月三十一日に学校で公開的に日本見学の「成果発表会」を開催いたしました。お忙しい中とは存じますが、日本見学の情報、写真など詳しくのは本校のホームページ

<http://210.59.43.235/front/bin/home.phtml> に記載されていた、どうぞ、ご覧になってください。

最後に、台日親善交流活動の推進にあたって、皆様に対して深く感謝の意を表します。そして、来年交流活動も例年同様円満することを心より願っております。

敬具



浦戸貨物フェリー「なのはなまる」就航式典参加報告

富岡中央ロータリークラブ
大島雅彰

ガバナー月信3月号で「浦戸フェリーへの協力依頼」をさせていただきますました。その就航式に参加し、以下の通りご報告とご協力いただきましたRI2840地区の皆様には厚く御礼を申し上げます。

4月29日待ちに待った「浦戸貨物フェリー」の就航式典がマリゲート塩釜で開催された。私達富岡中央ロータリークラブの有志6名は6:53高崎駅発の新幹線に乗り込み、大宮駅で「はやて101号」に乗り換え、仙台駅から仙石線に乗り換える。途中、ボランティアで昨年2回訪れた多賀城市を高架線から見下ろすが、車窓から何事もなかったような風景が通り過ぎる。9:42に本塩釜へ到着、徒歩10分程度で就航式典会場に辿りつく。

受付でクラブ名を名乗ると、すぐにガバナー補佐の和田さんが私を見つける。前日までお電話で何度も連絡し合い、お声から想像した以上に重厚で信頼を感じさせる方でした。席に案内された際、近くに多賀城RCの加藤会長のお顔が見え、声をかけ参加メンバーを紹介、旧交をあたためる。じきに花火の打ち上げを合図に、神事として2名の神主による就航安全祈願祭が始まりました。

RI2520地区の和田忠ガバナー補佐から、支援事業の経過報告がされました。この事業を実現させた中心人物である塩釜RCの田中会長が、今日の晴れの式典を待たず、ちょうど2週間前の15日に急逝されたことが報告されました。遺族の奥様と2人のお子様が出席され、息子さんが胸に抱いた遺影を私は直視できませんでした。クラブの60周年事業、このフェリー就航実現、そして震災からご自身の会社復興へのエネルギーは67歳の早すぎる命として昇遷(しょうか)されたのでした。

船名を公募し、塩竈市立浦戸中学の菅原莉那さんが、流されてしまった島に咲く「なのはな」を、もう一度見たいと言う願いで「なのはなまる」と命名されました。因みに交雑を避けるため離島である桂島へ、仙台白菜の種となる菜の花の栽培が盛んだったとのこと。

その後祝辞と鏡開きが行われ、船上からまき餅が執り行われました。その後フェリーは車両を載せるデモンストレーションを行い、操舵室の外にはロータリーの徽章とロータリー名が記されてました。今回の事業に関し各メディアの取材や船名公募などロータリーの活動が広く知れることとなり、まさにロータリーの公共イメージのアップとなりました。フェリーの内覧会が行われた後、昼前には会場をマリゲートの3階に移し祝賀会が開催されました。

祝賀会では国際ロータリー元理事の黒田様をはじめ曾我パストガバナーと同期であるRI2550地区桑原パストガバナー等の挨拶があり、塩釜市長や4島5地区の区長さん、RI2770地区三國ガバナーら他地区から多くのロータリアンが参加されました。

偶然でしたが、桂島に在住し宮城県漁業協同組合塩釜浦戸支所運営委員長で浦戸4島の復興の立役者である千葉さんから、震災時の桂島の状況を説明してもらえました。

『地震発生後、島の消防団の若者たちが島民を強制的に丘にある廃校へ退避させました。そして1時間後海水浴場側から押し寄せた津波は丘を超え、反対側の波止場まで海が空から降るように平地を水没させました。280名の島民誰一人被害に合わずに済んだのは、1960年のチリ大地震津波での教訓が皆を救ったのでした。』

そしていち早く自衛隊の救援活動で水、食糧などの物資の他に、沖合に停泊した海上自衛隊艦船で風呂の供与も受けた。更にタネ牡蠣の輸出で縁が深い、アメリカとフランスによる物資供与で島民生活が確保できた。これは280名の救助単位が、丁度効果計測に相当(少なすぎず多すぎず)でありアメリカが支援対象にしたようだ。

本土から島で漁業をやりたいという若者が中心となり、一口10,000円で3年後5,000円分を島で獲れた海産物(牡蠣、海苔など)を送ると言う支援活動をネット上で提案した。この話にNHKが聞きつけ全国放送で放映した。その後1週間

おきに大手全国紙が取り上げてくれた。当初4~500人集まればと考えていたが、何と18,000件の支援が集まりこれ以上管理ができず締切とした。1.8億円の資金が集まり280人の島民へ9千万円の市場が瞬間に生まれたわけです。ただ想定外のことで準備不足ではあるが、ありがたいことである。

その他ロータリークラブのマッチンググラントの資金で、種海苔に使用する大量の竹竿を購入設置し、海苔の養殖復興の手掛かりをつけることができました。』

祝賀会后、現地ロータリークラブの便宜により、数クラブのメンバーと一緒にその桂島へ渡ることになった。もちろん桂島の鈴木さんも同船された。浦戸フェリーに伴走するように約30分で桂島の岸壁に船をつけた。そこでも花火が上がリ、近隣の島民らがフェリーからの餅投げに集まる。

仲間が丘の上まで行こうと誘う。船長が「時間までに帰らないと船を出す」、というアナウンスを思い出しながら急ぐ。途中法事帰りの喪服姿の人達とすれ違う。まだブルーシートで覆われている家を見ながら、ようやく丘の上から島の反対側を眺望する。瓦礫を詰めた無数のトン袋の他は何もない。夢中でシャッターを切っていたが、その向こうに見える海岸

線に行ってみたくなくなった。止められると思い、みんなに黙って走り出した。海岸には未だ打ち捨てられている白いヨットが右手に見えた。反対方向には壊れたコンテナがあった。松は枯れ、海岸沿いのボードウォークにあるコンクリート柱は全て根元から倒れていた。丘の上の友人たちの姿が見えなくなり、慌てて戻ろうとした時、軽トラックがやってきて私を呼ぶ声がある。鈴木さんが迎えにきてくれ、船に乗り遅れず済んだのだが、挨拶もろくにできず申し訳ない事をしてしまった。(翌週ご自宅へ、御礼の電話をしました)

鈴木さんらは、法律で建物を建てる事ができなくなった何もない平地を、サッカー場として観光誘致を目論んでいる。そして私たち群馬の山の幸と、桂島の海の幸(海苔・牡蠣・ワカメ・昆布など)を交換販売しようと話が盛り上がった。今は物をお店が一つもないと言う。16件あった民宿も3件だけ、避難所にした廃校の校庭に仮設住宅を建て、生活をしている人達も数多くいる。4島で一番小さい朴島には50名の島民が生活しているが、仮設住宅に空きができたらいずれ島を離れるとの事。まだまだこれからだ。浦戸フェリーの「なのはなまる」の活躍を期待する。





各クラブ震災復興支援活動 太田中央ロータリークラブ

会長 荒牧 功二

11/26, 27で太田中央RC支援活動の一環で、岩手県宮古市に九名参加の移動例会をしてきました。三陸鉄道も被災したと言うことで少しでも支援が出来るかと思い、三陸鉄道が「被災地フロントライン研修」を企画していると言うことでお世話になって来ました。また、たまたま「被災地フロントライン研修」の宿泊地が宮古ホテル沢田屋さんだったので、社長さんがロータリアンではないかと、お聞きしたら宮古RCの会員であることが分かり、お願いして宮古RCの会長さん他三名の方々にお忙しい中来て頂き、宮古RCの実情や今後の支援活動方針等をお聞きして、皆さんから頂いたタオル100本を贈呈して来ました。まだ、手つかず状態らしいが長い年数を掛けて支援活動をしていかなければならないと実感して来ました。

写真は宮古ホテル沢田屋での宮古RC会長との懇談と贈呈風景(H23.11.26)



各クラブ震災復興支援活動 大泉ロータリークラブ

会長 阿部 欣也

震災で福島県内から大泉町内へ避難しているご家族を招き、地元の人達との交流を通じて少しでも元気を取り戻して欲しいと交流会(5月21日)を開催。大泉町ボーイスカウトとガールスカウトの協力の下、総勢約100名が、昼食を取りながら、バランスゲームや替え歌で交流を深めた。

また、クラブ創立45周年記念事業の一環として、震災復興支援を掲げ石巻市を視察。石巻地区のロータリーメンバーに現状を聞いた。当初は、『ただ義援金を送るだけではなく、支援内容が見える形にしたい。被災地区のロータリーメンバーと共に何か事業に関わりたい。』という希望を持っていたが、被害は余りにも大きく、石巻地区ロータリーの存続自体が危ぶまれているとの状況に、早急な対応が必要と石巻地区へ義援金50万円を送った。

交流会では、被災された方々の生の声を聞き、目で見て、肌で感じ、ロータリーの使命感と、充実感を強く感じた催しとなった。そして、石巻への支援は、一刻でも早く復興支援に繋がる事をしたいと義援金を送ったが、今後も支援活動を模索し行っていきたい。



各クラブ震災復興支援活動

館林ミレニアムロータリークラブ

会長 小野 久男

当クラブは、震災後、例会の時に必ず、情報交換したり、会社ごとにどのように対応しているか、会員に聞いたり、館林市に避難した場所へ洗濯機2台提供又、会社のバーベキュー大会に招待したり、例会の卓話で市消防署の人達から現地での状況を、話していただきました。

10月23日(日)国際交流まつりにて、いわき万本桜プロジェクトのPRブースがあり、このプロジェクトは、いわきの山が荒れている所に、桜を植えて、素敵な景観にするもので、当クラブで参加しました。

20本苗木を植樹することになりました。10月30日(日)、いわき市の山へ。

途中、小名浜港、市場、その付近の家などは、まだまだ復旧されていないそのままの所が多かったです。午前8時より受付が始まり、標高500mの山の山頂に登り、見晴らしが良く、太平洋が間近に見える中、当クラブの苗木を、植樹しました。木札に願いを書いて立てました。中には、今仮設住宅に住んでいる方など被災された方々が多くいました。皆の気持ちが、何年後にいわきの山が、ピンクになることを願って植樹しました。苗が成長すると共に、被災地が早く復興することを願い、当クラブも、これからも支援していきたいとおもいます。



各クラブ震災復興支援活動 藤岡ロータリークラブ

会長 村田 茂行

3月11日、東日本大震災発生直後より、友好クラブの第2610地区 石川県羽咋ロータリークラブより被害状況の問い合わせと、お見舞いの連絡を頂きました。幸いにも、藤岡地区は、大きな被害はありませんでした。

その後、3月26日に、義援金をお預かり致しました。

我がクラブは、3月26日に羽咋ロータリークラブからの義援金50万円と、4月1日に藤岡ロータリークラブの義援金100万円を、藤岡市を通じ被災地に対し寄付を行いました。



各クラブ震災復興支援活動 富岡中央ロータリークラブ

会長 井川 銀次

大震災発生直後から例会時、BOXを設け義援金を募り、地区ガバナー事務所を通して被災地へ送りました。

大震災翌月、富岡市国際交流協会東日本大震災救援隊のメンバーとして、我がロータリークラブからも会員が参加。被災地宮城県多賀城市に入りボランティア活動しました。

その時撮った写真をパネルにして、現地の壊滅的な被害を知ってもらうべく富岡夏まつりで展示しました。その時、義援金BOXも設けました。

秋に多賀城ロータリークラブを訪問し、復興状況の視察や震災の記憶を後世に残すため、寿命が千年以上とされる「伊佐沢久保桜」等の植樹に参加してきました。

多賀城ロータリークラブと連絡をとりながら情報交換し、更に今後協力できることを相談しています。



各クラブ震災復興支援活動 藤岡南ロータリークラブ

会長 阿野 行男

震災後直ちに会員の知人が岩手県山田町に入り、会員より報告がありました。その報告で、停電のため夜間が大変危険であることを知り、ソーラーライト30組を5月10日に届けたのが支援の始まりです。その後、山田ロータリークラブと電話連絡をとり、今必要なものを届けるよう心掛け、小学生の教材や毎年作成している文集作成のための資金等を、山田ロータリークラブを通して支援してまいりました。その後は山田町の事業者支援が必要と思われ、11月から2012年1月までは、カキの養殖のための資金援助や協力者の募集を行ってまいりました。この「カキ オーナー制」は、1口5千円で2年後にはおいしいカキが届きますので、今後募集がありましたらご協力をお願い致します。

- | | |
|-------------|---|
| 5月10日 | 岩手県山田町へ支援物資を届け、山田RC役員と会合。
ソーラーライト30組を町に寄贈する。 |
| 6月6日 | 岩手県山田町へ支援物資と義援金を届け、地元との交流を図る。 |
| 7月31日 | 岩手県山田町へ支援物資を届け、漁港の復興活動を協議する。 |
| 10月22日 | 親睦旅行で岩手県山田町を訪問し、山田RCと合同例会を開催。 |
| 11月～2012年1月 | 山田RCの会員が中心となって計画した「カキ オーナー制」に、
当クラブとして積極的に参加、協力者募集の宣伝。 |
| 2012年2月3日 | 山田RCの進めている児童生徒の津波体験集「やまだの作文」が完成
表彰式に当クラブ会員3名が出席。 |



各クラブ震災復興支援活動 富岡かぶらロータリークラブ

会長 嶋田 佳幸

震災復興支援活動

1. 平成23年5月22日(日)

富岡国際交流協会主催の「第2回国際交流まつり」において、義援金の募金活動を実施。上毛新聞を通じ寄付。

2. 平成23年7月30日(土)～31日(日)における「とみおか夏まつり」において、義援金の募金活動を実施。上毛新聞を通じ寄付。



第23回茶の湯研修会

高崎北ロータリークラブ

席主 鈴木 洋二

地区茶の湯研修会が5月20日(日)高崎観音山、山徳記念館にて開催されました。聳え立つ大樹、新緑の池泉庭園、木漏れ日に鶯が慶びの賛歌をうたっています。安藤ガバナーをはじめ各クラブから顔見知りの方、初めての方と29名のご参加がありました。安藤ガバナーより子供の頃の思い出話等ご挨拶があり、続いて森田パストガバナー(代表世話人)より茶道流派についての講話をして頂きました。

各流派の特徴、成り立ち等エピソードを交えながらの興味深いお話でした。

昼食後、茶の湯テーマを「野がけ、舟遊び」とし、道具揃えをした由説明させて頂き茶席を開きました。お客様から庭園が見えるよう工夫し、息子の点前でお正客には騎乗での飲茶よろしく馬上盃にて一服、次客には富士の裾野での一服という風情で、召し上がっていただきました。舟遊びは田子浦と欲張りしました。

「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪冴えて涼しかりけれ」自然に遊び四季の巡りに感謝する穏やかな日々、ちょっと俗を離れるのも茶の魅力です。

終了後、手伝ってくれた井上君(当クラブ)夫妻、家内、息子夫婦に拍手を頂きました事、参加各位に心より御礼申し上げて報告といたします。





国際ロータリー第 2840 地区 2011-2012 年度

地区主要行事一覧表

(2012.6.1現在)

		開催日	項目	場所
2012年	1月	1月 7日(土)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE壮行会	ホテルメトロポリタン高崎
		1月 15日(日)	米山記念奨学生選考会	ホテルメトロポリタン高崎
		1月 21日(土)	R財団・地区補助金審査会	高崎ビューホテル
	2月	2月 4日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(GE報告)・規定審議会・補欠議員選出	ホワイトイン高崎
		2月 18日(土)	米山記念奨学生終了式・奨学生歓送会	高崎ビューホテル
	3月	3月 17日(土)	RLIセミナーパートI	高崎商工会議所
		3月 22日(木)～25日(日)	インターアクト国際交流事業	台湾
	4月	4月 14日(土)	継続米山記念奨学生面接	高崎ビューホテル
		4月 14日(土)	新規米山記念奨学生、カウンセラー セミナー及びオリエンテーション	高崎ビューホテル
		4月 21日(土)	ローターアクト年次大会	高崎ビューホテル
		4月 27日(金)～29日(日)	インターアクト国際交流事業(受け入れ)	伊勢崎市立伊勢崎高等学校
	5月	5月 6日(日)～ 9日(水)	国際大会	バンコク
		5月 26日(土)	第4回 ガバナー補佐・委員長合同会議	ホテルメトロポリタン高崎
		5月 27日(日)	RLIセミナーパートII	ピエント高崎
	6月	6月 3日(日)	米山記念奨学会学友会総会	高崎ビューホテル
		6月 24日(日)	RLIセミナーパートIII	ピエント高崎
		6月 30日(土)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会	高崎ビューホテル
		6月 30日(土)	18:00 新旧地区役員合同連絡会議	高崎ビューホテル
	8月	8月	会計監査報告	

国際ロータリー第 2840 地区 2012-2013 年度

地区主要行事一覧表(予定)

(2012.6.1現在)

		開催日	項目	場所
2012年	1月	1月12日(木)	第1回ガバナー補佐・委員長予定者会議	桐生・商工会議所
		1月15日(日)	国際協議会	アメリカ・サンディエゴ
	2月	2月19日(日)	地区チーム研修セミナー	桐生・プリオパレス
	3月	3月10日(土)	会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー(PETS&SETS)	桐生・プリオパレス
		3月18日(日)	女性フォーラム委員会	前橋・ロイヤルホテル
	4月	4月 7日(土)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	桐生・プリオパレス
		4月17日(火)	第2回女性フォーラム委員会	前橋・ロイヤルホテル
		4月22日(日)	地区協議会	桐生・市民文化会館
		4月28日(土)	青少年交換研究会 札幌会議	北海道・札幌
	5月	5月 6日(日)	国際大会	タイ・バンコク
	6月	6月10日(日)	第2回ガバナー補佐会議	桐生・桐生倶楽部
		6月16日(土)	地区ロータリー財団セミナー	伊勢崎・プリオパレス
	7月	7月 7日(土)	インターアクト合同会議(次年度大会準備・他)	桐生・商工会議所
		7月 8日(日)	会員増強セミナー	桐生・
		7月14日(土)	第1回ガバナー諮問委員会	桐生・桐生倶楽部
		7月15日(日)	青少年交換委員会(歓送迎会)夏期交換・派遣受入	桐生・商工会議所
		7月28日(土)	インターアクト年次大会	桐生・市民文化会館
		7月29日(日)	社会奉仕セミナー	高崎・エテルナ
	8月	8月 5日(日)	女性フォーラム(会員増強セミナー)	前橋・テルサ
		8月12日(日)	青少年長期交換壮行会・帰朝報告会	桐生・市民文化会館
		8月22日(水)	米山指定校説明会	桐生・桐生倶楽部
		8月25日(土)	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議(地区大会準備・他)	桐生・プリオパレス
	9月	9月 1日(土)	青少年交換委員会(歓送迎会・他)長期交換・受入学生オリエンテーション(岸権)	
		9月 日()	新会員セミナー	
		9月 8日(土)	第2回ガバナー諮問委員会	桐生・
		9月15日(土)	地区米山奨学研修セミナー	桐生・市民文化会館
		9月22日(土)	ライラ研修会	赤城・青年の家
		9月30日(日)	地区大会ゴルフ会	太田・鳳凰ゴルフ倶楽部

会員だより

新入会員紹介



新会員名 庭前 功
 クラブ 前橋東RC
 入会日 2012年4月26日
 職業分類 リサイクル業
 勤務先 庭前紙業(株)
 役職 代表取締役
 推薦者 久松 一夫



新会員名 岡田 忠彰
 クラブ 前橋中央RC
 入会日 2012年4月25日
 職業分類 不動産鑑定士
 勤務先 (株)岡田不動産鑑定事務所
 役職 代表取締役
 推薦者 小磯 正康、石川 直美



新会員名 三川 幸一
 クラブ 前橋東RC
 入会日 2012年4月26日
 職業分類 保険代理店
 勤務先 (株)EX-cel総合企画
 役職 営業部長
 推薦者 久松 一夫



新会員名 高岸 博幸
 クラブ 前橋中央RC
 入会日 2012年5月23日
 職業分類 空調設備
 勤務先 (有)エアックス
 役職 代表取締役
 推薦者 武井 環



新会員名 西脇 淳一
 クラブ 前橋東RC
 入会日 2012年4月26日
 職業分類 看板制作
 勤務先 West
 役職 代表
 推薦者 女屋 公男



新会員名 市川 佐知子
 クラブ 高崎南RC
 入会日 2012年5月1日
 職業分類 旅行斡旋業
 勤務先 (株)JTB関東トラベルサロン高崎
 役職 店長
 推薦者 山口 正敏 今井 宏一



新会員名 鈴木 啓司
 クラブ 前橋中央RC
 入会日 2012年4月11日
 職業分類 税理士
 勤務先 林会計
 推薦者 新井 紘子



新会員名 森 弘文
 クラブ 高崎南RC
 入会日 2012年5月1日
 職業分類 精神科医
 勤務先 神田医院
 役職 院長
 推薦者 佐藤 修 今井 宏一

会員だより

新入会員紹介



新会員名 茂木 清七
クラブ 沼田中央RC
入会日 2012年5月10日
職業分類 農産加工
勤務先 奥利根自然菜園(株)
役職 代表取締役
推薦者 生方 彰



新会員名 小暮 満
クラブ 藤岡RC
入会日 2012年3月22日
職業分類 不動産管理
勤務先 (有)小暮ビジネスプロモーター
役職 代表取締役
推薦者 岩崎 敏夫



新会員名 松井 徹郎
クラブ 富岡RC
入会日 2012年4月4日
職業分類 証券業
勤務先 富岡証券株式会社
役職 代表取締役 社長
推薦者 宮前 有光



新会員名 神林 康弘
クラブ 藤岡RC
入会日 2011年7月20日
職業分類 総合建設
勤務先 (株)神林建設
役職 代表取締役
推薦者 吉村 康弘 岩井 智



新会員名 島崎 佳彦
クラブ 富岡RC
入会日 2012年4月4日
職業分類 旅館業
勤務先 割烹旅館 ときわ荘
推薦者 佐々木 貢



新会員名 黒崎 良行
クラブ 藤岡南RC
入会日 2012年1月20日
職業分類 情報処理サービス
勤務先 (株)ユニバーサル・プラン
役職 代表取締役
推薦者 豊川 一男



第 2840 地区

4月 出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	1948	1952	4	73	84.08

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				
			月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	79.27	113	111	-2	3
	前橋西	4	81.44	57	56	-1	4
	前橋東	3	88.06	66	69	3	4
	前橋北	4	90.75	65	66	1	5
	前橋南	4	97.80	33	34	1	1
	前橋中央	4	78.82	31	33	2	6
	合計		86.02	365	369	4	23
第2分区A	桐生	4	84.68	69	69	0	0
	桐生南	4	80.00	23	24	1	0
	桐生西	4	92.82	49	48	-1	0
	桐生中央	4	76.04	24	24	0	3
	桐生赤城	4	88.42	41	41	0	5
	合計		84.39	206	206	0	8
第2分区B	伊勢崎	4	93.76	74	74	0	0
	群馬境	4	85.71	32	32	0	1
	伊勢崎中央	4	85.55	64	64	0	0
	伊勢崎南	4	79.63	27	27	0	1
	伊勢崎東	4	92.74	30	31	1	1
	合計		87.48	227	228	1	3
第3分区	高崎	3	88.41	69	69	0	0
	高崎南	4	90.16	61	62	1	4
	高崎北	4	82.50	67	67	0	0
	高崎東	4	79.64	37	36	-1	1
	高崎ソニー	4	81.58	37	38	1	3
	高崎セントラル	4	71.53	35	35	0	0
合計		82.30	306	307	1	8	

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				
			月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	4	89.39	66	64	-2	3
	太田西	4	81.25	20	19	-1	2
	太田南	4	81.33	42	42	0	0
	新田	4	81.48	27	27	0	0
	太田中央	5	81.90	42	42	0	1
	合計		83.07	197	194	-3	6
第4分区B	館林	4	82.54	47	47	0	0
	大泉	5	80.89	27	27	0	3
	館林西	4	90.27	19	19	0	0
	館林東	4	87.49	26	26	0	2
	館林ミレニアム	4	92.08	25	25	0	0
	合計		86.60	144	144	0	5
第5分区	渋川	4	95.09	58	57	-1	3
	沼田	4	78.03	58	58	0	0
	草津	4	72.97	21	21	0	1
	みなかみ	4	95.00	5	5	0	0
	中之条	4	89.58	23	23	0	1
	沼田中央	4	77.78	56	56	0	0
	渋川みどり	4	69.05	44	44	0	3
	合計		82.50	265	264	-1	8
第6分区	富岡	4	86.14	47	49	2	4
	藤岡	4	90.56	45	45	0	2
	安中	4	75.86	29	29	0	0
	藤岡北	3	80.33	17	17	0	2
	富岡中央	4	91.76	41	41	0	1
	碓氷安中	4	78.57	14	14	0	2
	藤岡南	4	75.00	16	16	0	1
	富岡かぶら	4	78.45	29	29	0	0
合計		82.08	238	240	2	12	